

2025 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 愛 知 電 機 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 社長執行役員 小林 和郎
(コード番号 6623 名証プレミア)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 管理本部長 横手 幸成
(TEL 0568-31-1111)

第 2 四半期（中間期）業績予想と実績の差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績につきまして、2025 年 7 月 31 日に公表した連結業績予想および 2025 年 4 月 30 日に公表した個別業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2025 年 4 月 30 日に公表した通期業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期業績予想と実績値の差異

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A） （2025 年 7 月 31 日）	58,500	4,100	4,200	3,100	329.99
実績値（B）	60,147	5,134	5,444	3,925	417.77
増減額（B－A）	1,647	1,034	1,244	825	—
増減率（％）	2.8	25.2	29.6	26.6	—
（ご参考）前年同期実績 （2025 年 3 月期中間期）	57,930	4,074	4,555	3,205	340.67

(2) 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）個別業績予想と実績値の差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A） （2025 年 4 月 30 日）	30,000	2,100	1,700	180.86
実績値（B）	29,588	2,893	2,470	262.75
増減額（B－A）	▲411	793	770	—
増減率（％）	▲1.4	37.8	45.3	—
（ご参考）前年同期実績 （2025 年 3 月期中間期）	30,162	2,717	2,252	239.23

(3) 差異が生じた理由

(連結)

売上高につきましては、プリント基板事業の受注が好調に推移したことにより、前回予想を上回りました。これに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益も前回予想を上回りました。

(個別)

売上高につきましては、回転機事業の受注が減少したことにより、前回予想を下回りましたが、生産性向上など原価率改善により、経常利益、中間純利益は、前回予想を上回りました。

2. 通期業績予想数値の修正

(1) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2025 年 4 月 30 日)	128,000	7,700	7,600	5,300	564.18
今回発表予想 (B)	126,000	9,100	9,400	6,700	712.90
増減額 (B - A)	▲2,000	1,400	1,800	1,400	—
増減率 (%)	▲1.6	18.2	23.7	26.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	120,270	8,665	9,323	6,684	710.97

(2) 2026 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2025 年 4 月 30 日)	64,000	4,000	3,100	329.81
今回発表予想 (B)	62,400	4,700	3,700	393.47
増減額 (B - A)	▲1,600	700	600	—
増減率 (%)	▲2.5	17.5	19.3	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	62,729	4,828	3,812	405.29

(3) 修正の理由

(連結)

売上高につきましては、回転機事業の受注減などにより前回予想を下回る見込みです。一方で、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はプリント基板事業の受注が引き続き堅調に推移することなどにより、前回予想を上回る見込みであります。

(個別)

売上高につきましては、回転機事業の受注減などにより前回予想を下回る見込みです。一方で、営業利益、経常利益、当期純利益は生産性向上など原価率改善により、前回予想を上回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上